

スウェーデン留学記

総合科学部人間文化学科 3年
西岡 佑子 (にしおかゆうこ)

私は2012年の8月から12月の4か月間、スウェーデンの Lund 大学に留学していました。私がこの留学を決めた理由は、北欧の社会福祉制度に興味があり、さらに、欧州の文化に触れたいと考えたためです。事前準備や、現地での生活環境整備には苦労しましたが、そのおかげで問題解決能力や行動力が身につきました。

ランドについて

Lund はスウェーデンの南部に位置し、デンマークのコペンハーゲン国際空港から電車に乗って45分で着きます。この区間は国内のように簡単に行き来できるため、最初は本当に驚きました。Lund の町中には大学施設が点在しており、小さい町なので、移動手段は徒歩と自転車で充分でした。治安は非常に良く、日中の徳島と同程度でした。加えて自然が豊富で、特に秋には鮮やかな紅葉が見られました。そして、スウェーデンと



冬のLund中央広場

いえども日中の寒さは北海道程度です。12月には雪が降り夜間にマイナス20℃まで気温が下がる事もありましたが、室内は十分に暖かかったです。

学習について

スウェーデンの公用語はスウェーデン語ですが、学生を始めとして多くの方が英語を流暢に話します。スウェーデン語の発音はドイツ語と似ているものの非常に難しく、私も苦戦しました。授業は参加型が多かったですが、日本



秋のLund大学図書館

の授業とよく似ていました。海外の留学生は活発に発言するため感心したと同時に、日本人学生の授業態度との大きな違いを実感しました。日本語科の学生とも交流でき、英語と日本語で勉強し合う事もありました。

生活について

私は、Corridor というタイプの家に住んでいました。トイレとシャワー、リビング付きの個室が貸し出され、キッチンには共有でした。キッチンは、同階に住む色々

な国籍の8人と共有していました。優しい同居人ばかりで、町や商店の情報を教えて貰ったり、料理をおすそ分けして貰ったりしました。共有キッチンにはリビングルームもあり、そこでパーティーが開かれる事もありました。また、Sitting という食事会もよく開かれており、私も2回参加しました。スウェーデンには Fika と呼ばれる「休憩」の習慣があり、友人とコーヒーやお菓子を食べてお喋りしながら Fika を楽しむ事もありました。伝統行事の聖ルチア祭では美しい合唱を聴きました。さらに、留学中にはオーストリアやスイスなど6か国を旅行しました。シェンゲン条約加盟国間の旅行はスムーズで、楽しい思い出を作る事ができました。



中央Vサインが本人(サプライズ誕生日会)



毎年12月13日に行われる聖ルチア祭



Corridorの共有キッチン

What's happening?



留学生
滞在記

徳島での私の留学生活

口腔科学教育部 口腔科学専攻 博士課程 3年
Rita Cristina Orihuela Campos [ペルー]
(リタ・クリスティーナ・オリウエラ・カンボス)



阿波踊り(本人右)



華道体験(本人前列左)

リタ・クリスティーナ・オリウエラ・カンボスと申します。ペルーのリマから来ました。長い名前だと思いませんか。ペルーでは、人の「名前」は普通2つの「姓」と2つの「名」からなっています。私の場合は、オリウエラが父親の姓で、カンボスは母親の姓です。したがって、どの家族に属する人かを見分けるのは非常に簡単です。リタとクリスティーナが私の「名」です。でも、名が1つだけの人もいます。

日本に来る前、私は日本語が心配だったので、一ヶ月半の間勉強して、ひらがなとカタカナと5つの漢字(人、大、学、日、本)を勉強しました。そして、2010年4月5日に日本にきました。旅行はとてみたいへんでした。それは、ペルーから徳島まで45時間ぐらいかかったからです。徳島に来てすぐに、日本語研修コースでの勉強が始まりました。初めは本当に簡単だと思ったのですが、しだいに難しくなりました。私にとって日本語研修コースはとてつもなく有意義でした。日本語の先生方、本当にありがとうございます。

私は3年半ぐらい徳島に住んでいます。日本での生活がとてもシツクになることもあります。



蔵本キャンパスから見た日没

大丈夫です。

私の専門は歯科です。子供のとき、私は芸術と医学を勉強したいと思っていました。歯科はこの両方が関係している最高の分野だと思っています。ペルーで小児歯科医として5年間働き、現在徳島大学で予防歯学の研究をしています。私のいる教室の研究の目標は「歯と口の健康を通じての、人々の全身の健康と生活の質への貢献」です。歯周病や齲蝕症(むし歯)に

代表される口腔内に生息する微生物による歯科疾患の予防を目指しています。

専門の勉強以外に阿波踊りを踊ったり、京都で舞妓さんの衣装を着たり、広島島の宮島へ行って、海の中の大鳥居を見たり、いろいろな楽しい体験をしました。また、日本の四季も楽しんでいきます。景色がきれいで、カラフルです。平和と調和を伝えてくれるので、私は日本の自然が大好きです。自然

は人の心をおだやかにしてくれます。人の心が幸せだと、いい思考ができると思います。

日本に来て一番良かったことは、日本人と外国人の新しい友だちができたことです。彼らは私の宝物です。私はこの素晴らしい国と日本人の人々に感謝したいです。私の心の中に日本は永遠に残ることでしょう。